



カタクリ

ジェイシス税理士法人

〒543-0001
 大阪市天王寺区上本町
 8-9-23 JKPLACEビル2F
 TEL 06 (6770) 1801
 FAX 06 (6770) 1811
<http://www.jcss-tax.com/>

3月

(弥生) MARCH

20日・春分の日

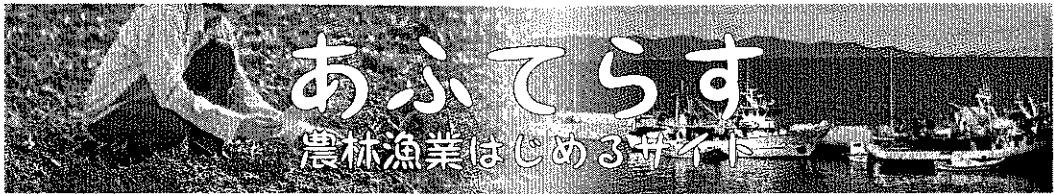
日	14	28
月	1	15 29
火	2	16 30
水	3	17 31
木	4	18
金	5	19
土	6	20
日	7	21
月	8	22
火	9	23
水	10	24
木	11	25
金	12	26
土	13	27

3月の税務と労務

国 税/令和2年分所得税の確定申告	2月16日~3月15日	国 税/1月決算法人の確定申告(法人税・消費税等)	3月31日
国 税/個人の青色申告の承認申請	3月15日	国 税/7月決算法人の中間申告	3月31日
国 税/贈与税の申告	2月1日~3月15日	国 税/4月、7月、10月決算法人の消費税の中間申告(年3回の場合)	3月31日
国 税/2月分源泉所得税の納付	3月10日	地方税/個人の都道府県民税、市町村民税、事業税(事業所税)の申告	3月15日
国 税/個人事業者の令和2年分消費税の確定申告	3月31日		

ワンポイント 発信主義と到達主義

納税者が提出する書類の効力は、原則として書類が税務官庁に到達した時とする「到達主義」とされていますが、郵便又は信書便により提出された確定申告書などの納税申告書(添付書類及び関連提出書類を含む)については、通信日付印により表示された日を提出日とみなす「発信主義」とされています。



あふてらすとは

農林水産省では、農業・林業・漁業、またはその加工や販売を始めたいという人への情報を発信する「あふてらす」というサイトを運営しています。

あふてらすは、農業・林業・漁業のそれぞれの英語の頭文字をとった「あふ(aff)」と、スポットライトを「照らす」や情報が集まる「テラス」を組み合わせた造語です。

このサイトは、2019年の6月に開設されました。サイトを開設した背景には、農林水産業の担い手の高齢化や農林水産業を始めたい人がどこに相談したら良いかわからないことがあります。

そこで、農林水産業との関わりがなかった人に一次産業の魅力の紹介や、求人情報や就業支援フェアなどの開催情報の提供、就業に当たっての支援制度などの情報提供などをするを目的に農林水産省が開設しました。

サイト内を見ていきます。

新・農業人ポータル

ここでは、農業に関心がある人や農業を始めたい人に、スタートアップガイドとなる情報が紹介されています。

例えば、農業を始めるに

あたってまずチェックしてほしいコンテンツとして、外部サイトの「農業をはじめ.jp」や「新・農業人ハンドブック2020」、農林水産省の広報誌である「aff」の特集記事を提供し、「就農」について正しく理解してもらうようにしています。農業体験やセミナーなどの紹介はもちろんのこと、農業を学ぶための農業大学校や農業高校の紹介もされています。

農業法人の就職情報や独立して農業を始めたい人への就農資金や農地の情報なども提供されています。

緑の雇用

ここでは、林業に就くまでの情報収集や講習会、就職活動といった道のりの紹介や、実際の林業という仕事などについて紹介しています。

林業に就くまでの情報としては、各都道府県などで開催されている説明会や相談会の実施情報や、東京・大阪・名古屋・福岡で開催されている「森林の仕事ガイダンス」や林業労働力確保支援センターの情報などが提供されています。林業の仕事については、一年の仕事の流れやキャリアアップの流れ、実際に働いている人の声などを確認することができます。

「緑の雇用」事業は、平

成15年から始まりました。それまでは、新規の林業就業者は年間で2,200人程度でしたが、事業を開始してからは年間で3,300人程度になり、新たに森林の仕事に就く人が増えています。

漁業.jp

ここでは、日本の漁業についての紹介や漁師になるためのステップ、漁師になってからのキャリアアップなどを紹介しています。この点については、農業や林業のサイトと同様といえます。

漁業.jpの特徴的なのは、水産・海洋系高校の学生向けの企業情報を提供している点です。これは、新型コロナウイルスの影響で、3年生が思うような就職活動ができていないことから、「漁業求人情報」として少しでも有効な情報を提供するため掲載しています。

6次産業化サイト

6次産業化とは、農林漁業(1次産業)と製造業(2次産業)と小売業等(3次産業)が、総合的かつ一体的に推進を図り、農山漁村の豊かな地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取り組みをいいます。

ここでは、全国各地の6次産業化の取り組み事例や政策などについて紹介しています。

腎臓の役割

腎臓は、ヒトの腰より上の背中側に、背骨を挟んで左右に一つずつある臓器で、尿をつくる働きをしています。心臓から送り出される血液の約4分の1が腎臓に流れ込み、ろ過を行います。1日に約150リットルのろ過液が腎臓の中を流れ、ろ過液に含まれている体に必要な物質を吸収し、残った老廃物が尿となって体から排せつされます。

このような働きを腎臓がすることによって、体内の水分量や血液中の電解質の濃度を一定に保っています。体内の水分量を保つことは血圧の調整につながり、また電解質の濃度を調節することは体内を弱アルカリ性に保つことにつながるため、身体を健康に保つために腎臓は欠かせない臓器といえます。

腎臓疾患

慢性的に腎臓の機能が低下していく病気を、慢性腎臓病といいます。英語の頭文字をとって「CKD」とも呼ばれます。腎臓がほとんど機能しない状態である末期腎不全になると、透析療法や腎移植をする必要があります。

日本透析医学会の調査によると、透析療法を受けている人は年々増加しており、2018年には32万人以上の患者がいました。患者の平均年齢も高くなっていて、2000年に61.19歳だったのが、2018年には68.75歳になっています。患者の



増加は医療費の増加につながることから、社会的な問題になっています。

血液透析

透析治療としてまず思い浮かぶのは、血液透析ではないでしょうか。

血液透析は、血管に針を刺して血液を取り出し、その血液をダイアライザー（透析器）で浄化してから体内に戻すという方法です。ダイアライザーには半透膜がストロー状に束ねられていて、半透膜の外側を透析液が、内側を血液が流れて、血液中の余分な塩分や水分などを除去します。また透析液にはカルシウムなどの電解質などが溶け込んでいて、血液中の電解質などが不足していれば補充される仕組みになっています。

腹膜透析

血液透析のほかに、腹膜透析という治療法もあります。

腹膜とは、胃や腸などの臓器を覆っている薄い膜のことで、表面には毛細血管

が網の目のように分布しています。腹膜透析は、自分の体にある腹膜を使って透析を行う方法です。カテーテルを通しておなかの中に透析液を入れておくと、浸透圧の違いや濃度の違いで血液中の余分な水分や老廃物、電解質などが腹膜を通して透析液に移ります。不要な水分や老廃物などが含まれた透析液は、カテーテルを通して体外に排出します。

メリットとデメリット

血液透析は、透析施設で治療を行うので、1週間に3回の通院をする必要があります。間隔をおいて治療が行われるので、治療によって体に変動が感じられることがよくあります。

腹膜透析は自宅や勤務先で治療を行えたり、持続して治療を行うので体の変動が少ないことが、血液透析に比べてメリットがあるといえます。

一方、腹膜透析は体内に透析液を入れるので、スポーツなどを行う際には腹圧がかからないように注意する必要があります。血液透析にはそのような制限はありません。また腹膜透析を5年以上行くと、腹膜硬化症を起こす場合もあり、そうすると血液透析の併用や移行をする必要があります。

血液透析も腹膜透析も、感染症リスクがありますが、腹膜透析については透析液の交換などを自分自身で行うので、衛生管理にはより注意が必要になります。

ギグエコノミー

インターネットを通じて単発の仕事をする働き方を、「ギグエコノミー」といいます。

以前から単発の仕事をする働き方はありませんでしたが、インターネットの普及によってそのような仕事を見つけることが簡単になったことや、会社が正社員を雇うよりも外部企業やフリーランスに外注することが多くなってきたことで、ギグエコノミーの働き方が広まってきています。

企業としては、社会保障や有給休暇制度、福利厚生などのコストを抑えられるというメリットがあります。裏を返せば、労働者側にとっては、これらの保障が受けられないことがデメリットになります。今後、ギグエコノミー労働者に対して保護する動きが高まれば、企業にとってのメリットは変化すると思われます。

反対に、ギグエコノミー労働者を多く活用すると、社内にノウハウを蓄積すること

が難しくなります。コスト削減や人手不足の解消に重きを置きすぎると、競合他社にない強みをつくることができず、競争力を失うことにもなりかねません。

一方、ギグエコノミーの働き方を選択した労働者にとっては、ライフスタイルや労働環境を自由に選択でき、ワークライフバランスにつながることを期待できます。ただ、前述の保障や仕事中のケガ、長時間労働に対する保障を十分に受けられないといったデメリットがあります。

さらに最近では、正社員についてもテレワークやコアタイムを設けないスーパーフレックスタイム制を導入する企業も増えてきています。少子高齢化や終身雇用からの脱却により人手不足が加速する現代で、ギグエコノミーのような自由な働き方が受け入れられるようになると、正社員を含めて働き方が大きく変化することが考えられます。

国際水路機関

国際水路機関(IHO)は、世界の航海をより容易かつ安全にするために設立された機関で、モナコ公国に事務局があります。1921年に設立された国際水路局から始まり、1970年に政府間条約に基づく組織として法的な地位が確立されました。

2020年11月現在で、93ヶ国が加盟しています。

IHOでは、海図や灯台表などの水路図誌を改善・統一することや、水路測量の手法・水路業務の技術的な開発といった活動を行っています。

また、地域ごとに水路委員会を設立しており、日本は東アジア水路委員会に加盟しています。

日本は、ユネスコ政府間海洋学委員会などが推進する海洋調査研究プロジェクトへの参加や、開発途上国の水路技術者の受け入れ・研修などの国際的な協力を実施しています。

マスク会食

新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、昨年十一月に政府は「静かなマスク会食」の実践を呼びかけました。

マスク会食とは、①会食する前に、必ず新しいマスクに交換し、②手指をアルコール消毒して新しいマスクを着用、③片手の耳ひも部分を持ち、ゆっくり丁寧な耳からマスクを外して飲食、④おしゃべりを楽しむ際に、

再びマスクを着用することをいいます。

政府に先立って神奈川県では、昨年八月頃からホームページにチラシや動画を掲載してマスク会食を提唱してきました。そこでは、次の四つ(MASK)が基本的な感染防止対策であると紹介しています。

M…適切なマスクの着用
A…アルコール等で消毒
S…アクリル板等でしゃべい
K…距離と換気、冬は加湿。